

2013 年 年頭所感 アキュラホーム社長宮沢俊哉

株式会社アキュラホーム(本社:東京都新宿区 代表取締役社長:宮沢俊哉)では、2013 年 1 月 7 日(月)に、年頭式を行いました。ここに、当社代表取締役社長、宮沢俊哉の年頭所感を紹介いたします。

明けましておめでとうございます。昨年は、6 月に公表した準耐火建築物適合化の対応に多くを費やした年でしたが、全社が一体となってお客様の安心と信頼の回復に努め、年末には収束が見え、監督官庁等へもその進捗報告に参りました。対応にあたっていただいた皆さんには改めて感謝を申し上げます。

また、一昨年は東日本大震災後の対応にあたった一年であり、2010 年は企業が急成長する中でブレーキをかけ、安定した経営体質の構築と、顧客・従業員満足を目指した一年でした。そのような中、3 カ年計画が終わろうとしています。振り返るとそれぞれ本当に大きな出来事がありました。

今年は次期 3 カ年計画が始まります。新年最初の取引日、大発会を迎えた東京株式市場では日経平均株価の終値は 11 年ぶりの大幅高で、前営業日比 292 円高となる 1 万 688 円となりました。また、円安も加速し、マインドの改善が進むものと思われ、住宅業界にもフォローの風が吹くと期待しています。今後は消費増税に向けた駆け込み需要への対応、さらには消費増税後までを睨んだ経営が求められてきますので、しっかりと捉え舵取りを行っていきたいと思います。

今年は「巳年」ですが、和文研究家の三浦康子さんによれば、「巳」(み、し)という字は、胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているともいわれ、「起こる、始まる、定まる」などの意味があります。様々な意味で彷徨いながらも新生アキュラは“品質のアキュラ”として成長し、ミッション・ビジョン※の実現に向け本格的にスタートできるのではないかと思います。

「巳」を動物にあてはめると「蛇」になりますが、蛇は脱皮をすることから「復活と再生」を意味しています。当社では 28 期(2 月末)をもってこれまでの「3 カ年計画」が終了し、新たな「3 カ年計画」がスタートする「節目の年」にあたります。新たなスタートを切る「復活と再生」の年にできたらと思っています。また、「区切り」という面では、当社は、昨年 10 月 1 日より創業 35 周年を迎えています。これまで会社の基盤を固めてきたからこそ、幾度の困難も乗り越えることができました。今後も顧客満足、従業員満足、企業成長の全てを第一優先で邁進していきたいと思います。

今年のスタートにあたり、従業員一人ひとりが持てる力をしっかりと発揮し、実り多い 1 年となるよう取り組んでいくことを期待し、年頭のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

※ ミッション:「日本の住まいを安くする」 ビジョン:「品質、価格、サービスのすべてにおいて日本一の住まいづくりを目指す」

<本件について報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・若林 Email : aqura_pr@aqura.co.jp

住所 : 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F TEL : 03-6302-5010 (直通) FAX : 03-5909-5560

●弊社社長宮沢の写真データは下記 URL よりダウンロードすることができます。

URL : <http://www.aqura.co.jp/news.html>